

## 三沢市地域公共交通会議 会議録

会議名称	令和6年度 第3回三沢市地域公共交通会議					
開催日時	令和6年9月20日（金）14時00分					
場 所	三沢市役所 4階 大会議室					
出席者	副会長	山崎 徹	監 事	堀内 兼博	委 員	佐々木拓真
	委 員	池田 守	委 員	佐藤 美仁	委 員	山村 雅文
	委 員	向中野 貢	委 員	田中 浩	委 員	大塚 勤光
	委 員	坂岡 敏行	委 員	沼辺 慎也		
	事務局	三沢市：前川原課長、松森補佐、一戸係長、田端主事 株式会社ケー・シー・エス：増子				
会議次第	1 開 会 2 協 議 事 項 ・三沢市デマンド型乗合タクシー第2期実証運行について 3 閉 会					

### 会議の経過及び審議結果（概要）

協議事項：三沢市デマンド型乗合タクシー第2期実証運行について

※小渡会長は体調不良のため、山崎副会長が代理で議長として進行

- ・内容について事務局より説明。

(山崎副会長)

- ・説明について意見・質問等はあるか。

(佐々木委員)

- ・報告資料1の2ページに乗車密度の記載があるが、他自治体では1台あたり2人以上を保つのが難しい中で、それを維持しているのは素晴らしい。ただ、北部での利用が順調な一方で、東部の利用が少ないが「地域の人口比率から利用者数は適正」だと考えているのか、もしくは「明らかに利用が少ない」という認識なのか教えていただきたい。

(事務局)

- ・北部は「東部と比べ運行範囲が広い」こと、東部は「デマンド導入以前からみーばすの利用が少ない」ことを認識しており、運行開始時点から概ね「北部の方に利用される」ことを想定していた。しかしながら、利用者数の差は認識しており、北部と東部の住民に対して無作為にアンケート調査を実施して状況の把握を行っている。その結果、東部の住民は新築の住宅で自家用車を有している方が多く「デマンドを使う必要がない」地域だと認識している。引続き東部にも利用促進等を行っていくものの、北部の利用が増えていくだろうと考えている。

(山崎副会長)

- ・他に意見はあるか。無いようなので、原案の通り異議がないということでよろしいか。

(一同)

- ・異議無し。

(山崎副会長)

- ・異議がないということで承認する。

以上